

コールダック

当園ではアヒルを11羽飼育しています。「コールダック」という種で、体がとても小さいのと空を飛ぶのが特徴です。餌を食べたり、水浴びをしたり、日なたぼっこをしたりと毎日のんびり過ごしています。

そんなコールダックたちにも嫌なことがあります。それが体重測定。「飼育員が1羽ずつ捕まえて体重計に乗せて測る」。これがコールダック

飼育員 日誌

長野・須坂市動物園

にととても嫌な
思いをさせて
しまいます。
体重測定
のやり方を変更
しようかと春か
ら試行錯誤
し、「自ら歩
き、いつの間
にか体重測定
ができてい

歩いているうちに体重測定

る」というように専用通路と体重計を配置しました。写真。まだ一日で全羽の体重測定をするのは難しく、数日に分けて実施しています。いずれは毎週の体重測定日にあわせて一斉にできるように、さらなる改良をしていきたいと思えます。

このように私たちは、動物たちの生態を学び、行動を観察し、動物の負担を極力減らす飼育方法がないか、日々研究しています。

(コールダック担当 小林哲也)

